

令和3年度

秩父別町教育行政執行方針

秩父別町教育委員会

令和3年第1回町議会定例会の開会に当たり、秩父別町教育委員会の所管行政の執行に関する主要な方針について申し上げます。

さて昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症が我が国をはじめ世界的にも大きな影響を及ぼした1年でした。

本道においても、この感染症により多くの尊い命が失われ、社会経済にも甚大な影響が生じるなど未曾有の危機に直面し、今もなお厳しい状況が続いています。

本町の学校教育におきましては、長期間にわたる全国一斉臨時休校を余儀なくされ、再開後には、きめ細かな感染症対策を行いながら、子供たちの学びを保障するために指導計画や学校行事を見直したり、学習形態を改善したりするなど、学校関係者の皆さまには多大なるご負担をお掛けしましたが、新たなウイルスと共に生きていかなければならないという認識に立ち、子供たちの健やかな学びを保障するなど、学びを止めることなく教育活動を推進することができました。

また、社会教育では、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、特に6月頃までは様々な事業やイベントの延期や中止、「ちっくる」や「キュービックコネクション」をはじめキャンプ場などすべての施設の閉鎖や使用制限を実施してまいりましたが、感染拡大がやや沈静化しは

じめた7月に入ってから、感染拡大の状況を注視しながら、町民の皆様の声や要望を受け止め、施設の開放や社会教育活動の再開に努めてまいりました。

本年におきましても、依然、新型コロナウイルスの影響は大きなものがありますが、ウィズコロナ・ポストコロナを見据え、本町の子供たちの健やかな成長のため、学校や家庭、地域と共にこの難局を乗り越えていきたいと考えており、そのための教育推進に当たっての基本姿勢を申し上げます。

最初は、「子供たちの学びの質を高めていく教育の充実」を目指し、子供たち一人一人の教育的ニーズや理解度に応じた教育を受けることができるよう確かな学力や豊かな心、健やかな体の育成はもとより生涯にわたって学び続ける意欲や態度の育成を目指して、様々な教育の環境整備を中心に学校教育の推進に努めてまいります。

更に、「ふるさと秩父別の歴史や文化等を誇りに思い、地域の発展を支える人材の育成」を目指し、町民が学びや触れ合いの機会を通して充実した生活を送ることができるよう、地域の発展を支える教育行政の推

進に努めてまいります。

次に、令和3年度において取り組む重点施策について申し上げます。

1点目は、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた教育課程及び授業改善についてであります。

子供たちの学びの質を高める教育を充実させていくには、学校が組織的な活動を進める中で、社会の変化に対応するために必要となる資質・能力を確実に身に付ける必要があります。

このため、新学習指導要領が目指す理念に基づき、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた教育課程及び授業改善を支援していくことが大切であると考えています。具体的には、

教職員が「主体的・対話的で深い学び」を視点とした授業改善と、小中連携を一層意識した新しい連携の在り方や学校の姿を考えるための研修機会の促進・拡充を図るとともに、学習支援員による子供たち一人一人のニーズに応じた指導が一層充実するよう支援に努めてまいります。

また、公設学習塾の可能性やその運営等について検討を進め、子供たちの将来を見通した学力向上に役立てるよう努めてまいります。

更に、小学校に電子黒板機能付きプロジェクターを2台導入し全学年への整備を完了することで、個々の学級担任のアイデアをいつでも授業に活かしたり、様々な教育活動にも応用できるよう努めてまいります。

2点目は、「いじめ・不登校」の未然防止と解消についてであります。

子供たちの健全な成長を促すためには、「いじめはどの子供にも、どの学校でも起こりうる」という認識を持ち、社会総がかりでいじめ問題に対峙するとともに、不登校気味な児童生徒に対しては「全ての子供たちが学校に来ることが楽しい」という基本的な理念を学校や保護者・地域住民・行政が共有し体制を整備する必要があります。

このため、平成29年3月に策定した「秩父別町いじめ防止基本方針」に基づき、いじめの未然防止と早期解決に向けた取組を継続して推進するとともに、不登校の児童生徒をつくらない安全・安心な学校生活を送ることができる教育活動を支援していくことが大切であると考えております。具体的には、

道徳の時間を要として全教育活動において児童生徒の道徳性を養う教育活動を推進するとともに、支援を必要とする児童生徒一人一人についての理解と学級経営等の改善に役立つよう、学級集団の特性を高めるQ-Uテストを今年も継続して実施し、子供たちの健全な心の育成に努めてまいります。

次に、道教委による「いじめアンケート調査」をはじめ教育相談やスクールカウンセラーの活用等を通して、いじめや不登校気味な児童生徒の未然防止と早期解決を支援してまいりたいと考えております。

3点目は、「学校における働き方改革」についてであります。

町内においては、校長のリーダーシップの下、学校における働き方改革が着実に進められておりますが、改革を更に一歩進めるためには、複雑化・多様化する学校課題を解決するための組織や業務の在り方を再検討するなどして、チームとしての学校を創り上げていく必要があります。

このため、全校が一つのチームとなった包括的な学校改善を推進する「秩父別町業務改善計画」や部活動の在り方に関する指針を踏まえ、学

校教育の質を高められる環境を構築し、学校における働き方改革を一層推進することが大切であると考えています。具体的には、

3学期制から2学期制への移行について検討するとともに、印刷業務や教材準備・教材づくりの効率化を図ったり、校内LANを活用した共有フォルダに指導記録を入力・保存するなど、校務支援システム化を一層促進して業務改善の推進に努めてまいります。

次に、小学校高学年に理科専科の学習指導員を試行的に導入し、学力の向上を図るとともに教職員の業務量の平準化に努めてまいります。

次に、一定時刻になったら退勤時間について相互に声を掛け合うなど意識の喚起を常に促すとともに、教職員のストレスチェックの継続と、その結果が有効に活用されるよう指導に努めてまいります。

4点目は、「ICTを活用した教育の推進」についてであります。

新学習指導要領では、情報活用能力が学習の基盤となる資質・能力に位置付けられるとともに、子供たち一人一人の教育的ニーズや理解度に応じたきめ細かな指導に向けた授業づくりとそのための指導方法の工

夫・改善を図る必要があります。

このため、本町においては、新型コロナウイルス感染拡大による GIGA スクール構想の加速化をチャンスと捉え、学校ネットワーク環境の整備強化に伴う情報セキュリティ対策を進めるとともに、小・中学校の一人一台端末を効果的・効率的に活用できる授業づくりを一層支援することが大切であると考えております。具体的には、

一人一人の学びを即時に把握しながら双方向的に授業を進める一斉学習や、デジタル教材を活用してリアルタイムで考えを共有しながら学び合う共同学習等を奨励するなど、ICT 支援員の派遣指導による校内実技研修と、各種校外研修会への参加を効果的に位置付け、その充実が図られるよう努めてまいります。

次に、情報システムを教職員が扱う際の遵守すべきルールの整理を行うとともに、情報セキュリティに関する意識の醸成が図られるよう指導に努めてまいります。

5 点目は、社会教育の推進についてであります。

町民が潤いのある生活を送るためには、スポーツや文化活動、地域活動をはじめ様々な学びや活動の機会を通して、充実した生涯学習の機会を提供する必要があります。

このため、これまでの既存の社会教育事業をはじめスポーツや文化活動を継承・実施しながら、町民の要望や声を活かした新たな事業を導入し、様々な公的施設・設備の管理や運営に努めるなど、社会教育環境づくりを推進していくことが大切であると考えております。具体的には、

これまで小・中学生を対象に行ってききました「夢の教室」に替えて、学社融合事業の一つとして「つばめの教室」を新たに実施し、子供たちにとって自らの夢を叶える機会になるよう内容の工夫に努めてまいります。

次に、屋内外遊戯場の「ちっくる」と「キュービックコネクション」をはじめ、キャンプ場、図書館、ファミリー・スポーツセンターなどを中心とした娯楽・教養施設や体育施設の一層の利用促進を図ることにより町民の皆様の生活に潤いを与えるなど、健康保持・増進に努めてまいります。

この他、新たな中・長期的展望に立った重点施策として、近い将来必ず起こり得る社会の変化に備えた子供たちにとって最善の学習環境のあるべき姿について重点的に検討・調査を行うとともに、子供たちが将来なりたい職業に就くことやその夢や願いを実現できるような様々な支援策についても、取り組んでまいりたいと考えております。

以上、令和3年度に取り組む重点施策について申し上げましたが、私は常日頃から、大人がそれぞれの立場で「子供ができるようになるまで支援し、できるようになったらその努力を褒め、夢と志を持って可能性にチャレンジする」という意欲を高めてあげることが何よりも大切だと考えております。

新型コロナウイルスの影響を考慮しながらも、子供たちが自らの可能性を遺憾なく発揮し、豊かな人生を切り拓いていけるよう、本年度も学校・家庭・地域・行政が一丸となって本町教育の充実・発展に取り組んでまいります。

議員各位並びに町民の皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。